

自転車教室(3年生) 6月30日(月)、3年生の自転車教室がありました。成城警察署の方にお越しいただき、自転車の安全な乗り方や交通ルールを学びました。実技では、ヘルメットを装着し、校庭に作られたコースを、標識や停車中の車両に気を付けて、自転車で走行しました。体育館での講義では、交通安全DVDを視聴し「交通セーフティ検定3級」を受けました。見事、3年生全員合格し、自転車の免許証をいただきました。暑い中、たくさんの保護者の方々にお手伝いいただきありがとうございました。



そしがやメロディーウィーク

『そしメロ』それは、休み時間に誰でも参加できるミニ音楽会『そしがやメロディー』

音楽委員会が企画をし、今年度は学期に1回行うこととなっています。7月8日から14日まで行われた『そしメロウィーク』では、2年生から6年生+先生達の連弾含む18組のメンバーがすてきな音楽をみんなにプレゼントしてくれました。年々進化してきている『そしメロ』は、ソロやグループ合奏などに加えて、のど自慢カラオケ部門やクラスでエンジョイ部門などもあり、様々な発表が楽しめます。もっと聞きたい！と思ったらアンコールをする文化やアンコールを求める声、観客の飛び入りダンスも見られ、みんなで『そしメロ』を盛り上げています。

保護者の方も参観できますので、ご都合のつく方は2学期ぜひお越しいただき、子どもたちからの音楽のプレゼントを受け取っていただけたら嬉しいです♪



なつとともだち！(1年生) 1年生は、生活科で「なつとともに」という学習に取り組みました。夏ならではの遊びを計画し、材料を準備して、クローバー園で遊びました。ケチャップの容器を使って水鉄砲を作り、だれが一番遠くまで水をとばせるかを競ったり、昆虫を探したり、アサガオで色水を作ったり、シャボン玉を飛ばしたりしました。「うちわの骨組みを素早く振ると細かいシャボン玉がたくさんできて、ゆっくり振ると大きなものができる」など、楽しみながらも様々な気付きを得ていました。保護者の皆様、材料や道具の準備等、ご協力ありがとうございました。

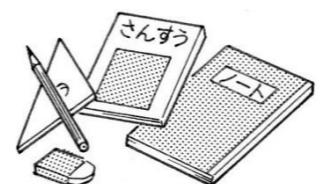


着衣泳(4・6年生) 6年生と4年生が夏休み直前、水の事故から命を守るために着衣泳に取り組みました。水着とは違って、衣服を着た状態では動きにくく、水の抵抗があることを体験しました。空気を服の中に入れて浮いたり、ペットボトルを使用して1分間浮くことにチャレンジしたりしました。今回が初めての4年生からは、「服を着ていると重い！」や「ペットボトルがあると長く浮ける。」といった声が聞こえました。プールと違い、川や海は透明度も低く、流れや深みがあります。水に落ちても慌てずに「浮いて待つ」ことの大切さを学びました。保護者の皆様には、水泳指導にあたり子どもたちの健康管理や水泳用具などの準備をしていただき、ありがとうございました。



夏季学習教室

7月22日～25日に、夏季学習教室を行いました。夏休みの課題をもとに、1学期に学んだことを振り返りました。いつもの授業より少人数で行ったので、分からぬことを確認しながら、自分のペースで学習を進められていました。どの子も集中して課題に取り組み、1時間15分という時間があっという間に過ぎていきました。学習教室で復習したことをもとに、2学期の学習も引き続き頑張ってほしいと思います。



日光林間学校(6年生)

8月6日(水)～8月8日(金)の日程で日光林間学園に行ってきました。今年度は、「協力し 共に学んで 思い出を」をスローガンとし、1学期末まで準備を行いました。世界遺産を間近で見ながら歴史を学んだ日光東照宮。自然を身体いっぱいに感じながら歩いた戦場ヶ原ハイキング。日光彫の体験やきもだめしをして楽しんだ、宿での時間。他にも、SL大樹や華厳の滝、足尾での植樹などを体験・見学し、たくさんのこと学習しました。班長や室長が中心となって声をかけ合う姿や、時間や優先順位を意識して行動する姿から、昨年の川場移動教室を超える有意義な2泊3日となりました。雨天で行程の変更も多かった今回の林間学園ですが、先生たちの指示をよく聞き、友達同士で声をかけ合い、臨機応変に動いていました。ハイキングの途中で大雨に見舞われることもありましたが、そんな状況でも楽しみ、前向きな言葉を発する子どもたちに、頼もしさと大きな成長を感じました。

小学校生活最後の宿泊行事では、「自身の役割」、「仲間との協力」、「臨機応変に動く」等、子どもたち一人一人が意識して過ごすことができました。この経験を2学期以降にも生かし、最高学年としてさらなる成長を見せてほしいと思います。

